

メグスリノキ

Acer maximowiczianum Miq.

ムクロジ目 ムクロジ科 トチノキ亜科 (クロンキスト体系: カエデ科)

枝を煎じて飲むと視力がよくなるというところから名前がついた。雌雄異株。栽培した若木は雄蕊もあったが今は雌株。葉の両面、葉柄、花柄に多くの毛がある。宮城県～九州に自生。日本海側にはない。

原産地・分布: 日本

Acer 属 花産業必修1000属検定 C級

カエデ属: イロハモミジ、イタヤカエデ



千葉大学大学院園芸学研究科 2024-12-24

Name ID: 2552